

# あいめーる

AUTUMN

## 愛隣館通信

令和4年11月20日発行 〒861-0551  
 発行 熊本市山鹿市津留2022  
 社会福祉法人 愛隣園 TEL 0968-43-2771  
 障害者支援施設 愛隣館 FAX 0968-43-2793  
 発行責任者 三浦貴子 http://aileans.com  
 編集 広報チーム E-mail  
 キャリーピジョン ailinkan@magma.jp



入選作品授与式にて：理事長賞を手にする福原隆博（利用者）さん

### 愛隣館月見の会

ケア課サブチーフ 渡辺 仁美

九月十三日（火）、お月見会（短歌、俳句発表、表彰会）を開催しました。

今年の中秋の名月・満月は九月十日で天気も良く、素晴らしい月でしたがご覧になりましたか？

残念ながらコロナ禍の影響で例年の様にお客様にお越し頂いたり、軽食を伴った会を行う事は出来ませんが、皆様の作品を披露し、入賞作品の発表会を開催出来た事を嬉しく思います。

愛隣館、デイケア、愛隣倶楽部、ぴあぴあから利用者、職員より合わせて八十九首の応募があり、五十一の賞が授与されました。月、自分、家族、地域など身近な題材から世界平和迄様々な内容の句が寄せられました。

私は月見の会の担当として携わったのですが、「この利用者はこのように世界を感じているのか」と新たな一面を見せて頂いた気持ちになりました。また今年は私自身も応募して自分の新たな一面も発見できました。

至らない点も多々あったかと思いますが、館長をはじめ先輩方の協力、地域の方と繋いできたご縁、なにより参加して下さった皆様のお陰で会を催す事が出来ました。

来年はコロナが落ち着き、例年のように月を見ながら作品の発表が出来ることを願っています。



栗川賞授賞(左)渡辺:俳句を載せた浚団扇

十月二十九日から六日間、施設から六百メートルほどの所にある廃校となった中学校で、今年もアート展とマルシェが開催されました。

山鹿にゆかりのあるアーティストの作品が各教室に展示され、熊本のアールブリュット作品も職員室に展示。こんなにはたくさんのお客様はどこから？と思える程の盛会(アール観覧者約二千名)でした。ひとつは、この中学校の卒業生の皆さんが中心で主催し、想いを持って校舎に生命を吹き込んでおられること。

二つ目は、平小城校区、三岳校区など地域住民の方々と山鹿地域の企業、学校関係者などが連携して「人の輪」のつながりがあること。

三つ目に、晴れ渡る空と緑の山々、秋の果実、隣接する温泉場などの、地と季節の利がありそうです。ご利用者で、出展作家の野尻さん・山品さんも来場され、館の仲間達とクレープをエンジョイされました。

そして、いよいよ十一月十六日から二十七日まで、熊本県立美術館本館にて、アールブリュット生の芸術展 Vol.8 を開催します。

初出展の六名を含む、二十五名の作家達の約二二

〇点が展示されます。制作動画の放映を準備しました。作品と作家のストーリーの双方に深みのある、心ゆさぶられる時間を味わって頂ければと思います。

また、作家の社会経済活動への参加を目標に、アートグッズ販売も致します。

二年前、東京オリンピック・パラリンピックを記念して東京芸大美術館での展覧会に選ばれるなど、日本を代表する松本寛庸さん、藤岡祐機さん、渡邊義紘さんの作品がそろいますので、どうぞご期待ください。みなさまのご来場をお待ちしております。



三十年永年勤続表彰

永年勤続者 代表

アドバイザー 古澤 ゆかり



七十二年創立記念式典。おめでとうございます。

三十年表彰を頂きありがとうございます。

今ありますのも、皆様方の支えがあった事に感謝申し上げます。

十年間過ごせましたのも、春には愛隣館の桜に迎えられる、夏には法人夏祭り、秋から冬にかけては、理事長より美味しい彦岳みかんを頂き、孫達が保育園から帰ってくると「みかんは？みかんジュースは」と楽しみにしています。

私の中で、十年、二十年、三十年経っても忘れられない思い出があります。(三十年前の名称お許しください)元理事長八水先生が透析を受けておられ、夜間体調がすぐれない時に、酸素と血圧計を持って自宅に伺った事です。理事長の血圧を測るのに心臓はドキドキ、手は震え、帰る時に園母先生より「ありがとうネ」「ご苦労さま」と声を掛けて頂き、スーッと気持ち落ち着いた事が未だに忘れられません。

現在では、館長より体調はどうですか、大丈夫で



左より：古澤、石貴、井上、西田、竹下、福島、米崎

すかと優しく声を掛けて頂き、感謝しております。もう少し仕事をさせて頂きたく思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

### ヒューマンライツ委員会

ヒューマンライツ委員会では、九月に福岡で行われた身障協の研究大会にて取り組みを発表させていただきました。グループワークの進め方など関心を持っていただきました。

これからも人権擁護の軸を大事にしながら活動に取り組んでいきたいと思っております。

今年度は、利用者の方への満足度調査も実施する予定です。結果を基にケアの質の向上につなげていきたいと思っております。

### 労働安全衛生委員会

八月「口腔ケア」、九月「腰痛対策、転倒防止」、十月「ストレッチチェックの実施、ハラスメントについて」。そのほか就業規則の変更、アルコールチェック実施、感染症対策についてなど話し合いました。

衛生管理者(現在産休中)の北岡さんに無事女児が誕生！おめでとございます！また衛生管理者(二人目)として、新たに納富さんが選任されました。よろしくお願ひします。

### 新しい仲間



デイケア利用

金光 りん子

毎日、家でゴロゴロしていましたが、特発性大腿骨頭壊死症になり、お風呂に自分では入れなくなりヘルパーさんにお世話になっていました。

お風呂に入りたくて守田相談員から愛隣館デイケアを紹介してもらい利用する事になりました。

今は、手芸を少しずつ勉強しています。これからも長くお世話になりたいです。皆様これからもよろしくお願ひ致します。

### LED照明・ライト交換

愛隣館では平成二十三年度より施設内照明の省エネルギー化(LED)を進めています。

平成二十三年度は、誘導灯・事務室・テイルームの一部。令和元年度は、玄関・一号館廊下・訓練室。

そして令和四年度は、集会室・二号館と三号館の廊下・食堂・ステージ・ステージ前天井を行いました。これで居室以外のほとんどの照明が完了です。

高い天井部分のライト交換時には、大型の昇降機による取り付け作業となり利用者は、日頃見慣れない機材と作業を興味深く眺めていました。

これまでより廊下が明るくなり、気持ちもパツと明るくなったと好評です。

### 三岳文化祭

十一月三日(木・祝)から五日(土)、第三十三回三岳文化祭が三岳地区公民館にて開催されました。

愛隣館からは愛隣工房の陶芸作品を展示。皆さん今年作った新作をメインに、来年の干支であるウサギやクリスマス関係

の作品を出展されました。他にも地元住民をはじめ老人ホーム、学校、保育園、各講座の受講生の素晴らしい作品が並んでいました。

デイケアから三日は六名、四日は三名の方が見学に行かれ



ました。

見学をした視覚障害の方は「色々な展示会がありますが、手で触れる事で情報を得る私達にとって、三岳文化祭では作品を手にとって触ることができ、作品のイメージを膨らませることができたのが一番良かったです。とても良い刺激になり、今後の作品のヒントになりました」と話されました。

### 日常風景の「コマ」

利用者の皆さんが行っている様々な活動や訓練等、日常の「コマ」をご家族の皆様にご覧いただけるように掲載していきます。(同意を取っています)



南芳美さん  
最近、車イスを押しながら館内を散歩しています。



石川高寛さん  
独学ですが、趣味で始めた手話。手話通訳を目指しています。

西島俊昭さん  
読売巨人軍キャプテン坂本勇人選手の大ファンです。



久留ノブ子さん  
これからの季節は、日向ぼっこが気持ちいいですね。



村田昌子さん  
嵐の大野君の大ファンですが、愛隣館にも推しメンがいます。



立石裕一朗さん  
プロ野球や高校野球などのスポーツ番組を観るのが大好きです。



### お知らせ

◆インフルエンザ予防接種

愛隣館では十一月八日に実施しました。

◆コロナワクチン(五回目)接種

愛隣館では十二月二日と九日に予定しています。

◆「社会福祉法人愛隣園ふれあい祭り」今年度は中止となりました。

### 編集後記

コロナ禍三年目、活動や行事、面会等が制限されていましたが、感染対策を行った上で少しずつ緩和されて来ました。ご家族の面会も居室でできるようになり、入居者・ご家族が笑顔で交流される姿を見かけると、こちらまで嬉しくなり心がなごみます。

広報部のチームリーダーでもあり、ピアカウンセラーの井上幸晴が二十年永年勤続表彰を頂きました。障がいを持ちながら長きに渡り働くことができるのも周囲の理解や配慮があるからだと思えます。これからも利用者目線でピアカウンセラー業務・あいめーる作成に励み勤続三十年を目指して下さい。



令和四年度俳句・短歌入選作品

短歌「月の部」

短歌「雑詠の部」

- 一席 震岳(ゆるぎだけ) 頭の上に 丸い月  
愛隣館を 照らしてくれる
- 二席 年月を 重ねる程に 何故(なにゆえ)か  
心にしみる 月明りかな 米崎 みどり
- 三席 黄金の 名月出(い)でて わきおこる  
秋の風情も 一夜の魅了に 渡辺 仁美
- 一席 朝の道 朝顔の花 露光る  
私が光る 朝焼けの道 吉本 やす代
- 二席 コオロギよ 唄う舞台は 暗すぎる  
恥ずかしがらずに 姿見せてよ 岩下 力
- 三席 すずしげに 水槽の中 泳いでる  
暑さ知らずの 魚の群れよ 中村 昭三

俳句「月の部」

- 一席 咲く月に 潤(ほど)びる湯圓 桂花の香  
渡辺 仁美
- 二席 くんくんと お兄ちゃんど 月を見る  
野中 翠
- 三席 月見なら ハンバーガーが 食べたいな  
井上 貴文

俳句「雑詠の部」

- 一席 一瞬の 光とともに 消えた夏  
小川 八ツ子
- 二席 青々と 稲穂が茂る 山鹿かな  
小崎 あゆみ
- 三席 すいか割り 子供の声が 楽しそう  
アリエル(山下 四季子)



三浦牧子名誉理事長賞

- 月あかり すすきの群れで つづみうち  
楽しくあそぶ たぬきの親子 吉里 昭子
- 世界中 家族になれる そんな日が  
来ること願う 満月の夜 福原 隆博
- せみしぐれ はかない命 七日間  
鳴け鳴けうたえ 命の限り 池田 良子

いくつもの 想い出詰まる この愛隣館(いえ)に  
幸多かれと 願う秋の日 友枝 正海

- カラオケで ワンツーワンツー 歌いたい  
ココロギよ 唄う舞台は 暗すぎる  
恥ずかしがらずに 姿見せてよ 岩下 力

理事長賞

- ふまれても 天に伸びゆく 雑草の  
強き魂 我も目指さん 小川 八ツ子
- 防火戸で 行き来できぬし 向こう側  
笑い声する 元氣かな 鶴崎 さおり
- かぶとむし かぶとを脱いで 一休み  
世界中 家族になれる そんな日が  
来ること願う 満月の夜 山田 脩平
- 名月や 今もあざやか 心の目 福原 隆博
- かぶとむし かぶとを脱いで 一休み 小川 八ツ子
- かぶとむし かぶとを脱いで 一休み 山田 脩平



愛隣荘賞

おばあちゃん 月を見てたら 思い出す

世界中 家族になれる そんな日が

一瞬の 光とともに 消えた夏

ふまれても 天に伸びゆく 雑草の

強き魂 我も目指さん

城北高等学校 竹原校長賞

咲く月に 潤(ほと)びる湯圓 桂花の香

世界中 家族になれる そんな日が

来ること願う 満月の夜



石井 達也

福原 隆博

小川 八ツ子

小川 八ツ子

渡辺 仁美

福原 隆博

月の夜 たづね来る人 誰も無し

大ちゃん 一度は一緒に 泳ぎたい

いくつもの 想い出詰まる この愛隣館(いえ)に

うれしいな 母と兄との 面会日

うれしいな 母と兄との 面会日

元旦に でこで感じた 初日の出

熊本日日新聞社 編集局 デジタル編集部 岩下部長賞

無意識に手を 合わせ黙禱(もくとよ)

ふまれても 天に伸びゆく 雑草の

強き魂 我も目指さん

第三者委員 栗川賞

咲く月に 潤(ほと)びる湯圓 桂花の香

薪割(たきぎわり) ひぐらしの声 響き合う

時を忘れて 家族団欒(だんらん)

第三者委員 山西賞

ポンと咲く 朝日に輝く ハスの花

世界中 家族になれる そんな日が

来ること願う 満月の夜

中村 京子

清島 千春

友枝 正海

高木まー君(高木 雅夫)

池田 良子

小川 八ツ子

渡辺 仁美

岩村 有樹

岩村 有樹

吉本 やす代

福原 隆博



オフィス幸知 平野賞

満月や 窓辺に思う 母の顔

年月を 重ねる程に 何故(なにゆえ)か

心にしみる 月明りかな

青々と 稲穂が茂る 山鹿かな

三菱総合研究所 高森賞

世界中 家族になれる そんな日が

来ること願う 満月の夜

ポンと咲く 朝日に輝く ハスの花

カメの目に 私が映る 夏の日よ

山鹿燈心会 会長賞

ふまれても 天に伸びゆく 雑草の

強き魂 我も目指さん

ヘッドホン 聞こえる曲は BTS

会いたい歌詩に 重なる息子

四季子

渡辺 仁美

小崎 あゆみ

福原 隆博

吉本 やす代

杉焼 春奈

小川 八ツ子

大仁田 ゆみこ

大仁田 ゆみこ



毎年、多数の地域特別賞  
ありがとうございます。

来年も利用者・ご家族、  
職員の皆様のご応募をお  
待ちしています。